



校区防災だより

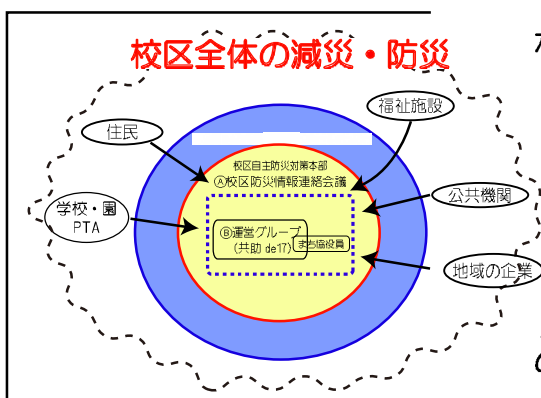
発行：校区自主防災対策本部 2019年3月20日 4号

防災と言わずに減災（げんさい）と言う!!

人災は防ぐことができるかもしれませんが、自然災害を防ぐことはむづかしいでしょう?!

今、私たちが自然災害に対して取り組むのは災害になることを減らすことです。これを減災と呼び、限りなく0（ゼロ）に近づけられるように活動しましょう!!!

共助 de17 チームは校区の減災を進めていくために昨年組織され活動しています。17は校区に17の自治会があることから名付けました。自治会・住民との連携が大事なことであると考えからです。



校区の減災では左の図のようなイメージで日頃の活動を進めたいと思っています。

そのためには左の図にあるように全員参加型の減災を呼びかけます。

みなさんも積極的に減災を進めてください。

2月17日に減災を目指す訓練を行いました
運営者以外に避難所開設運営訓練に108名が参加!!
その方々のアンケート結果によると

減災に必要なこととして

・共助 ・自助 ・訓練 ・自治会 ・備蓄品

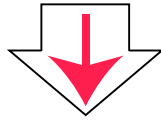
の5個の言葉が上位でした。

裏面は訓練関係詳しく

2019.2.17 避難所開設運営訓練

南海トラフ地震発生 震度 5 弱 (明石市)

上の条件の時は市によって
避難所が開設されます



避難所開設 (魚住小学校)



避難者 : 71 世帯 108 名

男性 49 名・女性 59 名

(内、車椅子の方 2 名、ろうあ者 1 名)

持ち出し連絡ばん持参者 : 39 名 (36%)

受付の様子



受付での混乱を防ぐため

体育館の外でお待ちいただきました

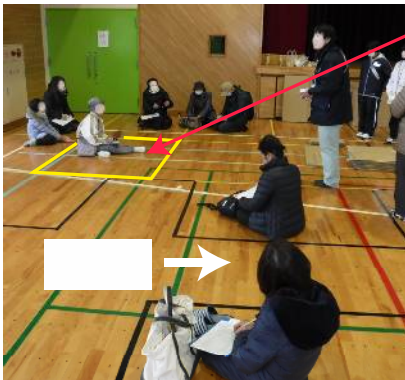
伝言板設置



「もっとスムーズに受付してくれ！」

という声もあがりました…、が

(これから訓練を重ねいろいろ試行します)



「一人分は以外に
広い」、「やっぱり
狭いなあ」など

区割りのテープを
貼っているところ

段ボールベッド、
簡易トイレなどが作る
経験ができてよかった



「子供用の簡易トイレはないのかな？」

「災害について家族で確認できました!!」

参加者の声やアンケート結果から多くの
参考意見が集められたいへん意義のあ
る訓練が行えました。

これらを基に共助 de17 チームが中心となり校区の減災を進めます。

次回訓練は本年の 6 月か 7 月に行う予定です。